



市子連マーク

大阪市子ども会

いくせい



大阪市子ども会
育成連合協議会
発行者 中山 良明
平成30年4月3日

発行所：大阪市中央区法円坂1-1-35 アネックスパル法円坂 市子連広報調査部 Tel.6941-1116 Fax.6943-8906

第三十五回こども文化祭

開催♪

市子連文化部長 南 志朗

平成三十一年三月四日（日）天王寺区民センターにて第三十五回こども文化祭が開催されました。

開会の言葉の後、市子連鼓笛隊第三分隊（生野区）によるオープニング演奏と共に開催されました。

今回は、九団体が演技を競い合いましたが、どの団体が賞をもらつてもおかしくない程、素晴らしい演技を見せいただき、審査員も困らせるぐらいの僅差でした。

優秀賞 福島区 吉野・新家子ども会



最優秀賞

住之江区 清江校下子ども会



優秀賞

鶴見区 緑連合子ども会



おしゃくも賞には選ばれませんでしたが、

中央区 南大江子ども会

大正区 中泉尾子ども会

淀川区 北中島連合子ども会

西淀川区 大和田連合子ども会

天王寺区 天王寺区子ども会バトン部

そして市子連鼓笛隊の皆様、本当に素晴らしい演技ありがとうございました。

又、ロビーでは十の区が行事紹介を展示されました。

文化祭に携わっていただいた皆様、ありがとうございました。





市子連 副会長 中本 勝美

平成三十年一月十九日（金）
にK・K・Rホテル大阪にて大
阪市子ども会育成連合協議会の
新年互礼会を催しました。

当日は市子連に加盟している

二十四区の会長や役員をはじめ、
日頃青少年育成事業に携
わっている十団体の代表者総勢
百八十三名のご参加を頂き盛大
かつ盛況に開催出来ました。

最初に市子連中山会長の年頭
挨拶から始まり、大阪市子ど
も青少年局 内本局長の祝辞を
頂きました。

祝杯はオリックス野球クラブ
株式会社リテール営業部長
の佐野様の音頭で賑々しく互
会が始まりました。
日頃地域で活動されている
方々の区や団体を超えた交流も
各テーブルで盛んに行われてい
ました。

後半にはK・K・Rホテル大
阪様やオリックス野球クラブ株
式会社様にもご協力いただき、
抽選会が行われました。

平成30年 新年互礼会
主催 大阪市子ども会育成連合協議会



“みんなの鼓笛隊”フェスティバル秋まつり

私たち中央区玉造校下子ども
会は、トランペット六名、太鼓
十二名、バトン十六人の合計
三十四人で元気いっぱいに活動
しています。

今回で五十五回を迎えた市子
連鼓笛隊大会、みんなの鼓笛隊
フェスティバル秋まつりでは、
日頃から一生懸命練習している
曲を披露しました。

当日の曲目は、どんなイベン
トでも必ず演奏演技する「史上



最大の作戦のテーマを
一曲目とし、昔懐かしい
クラオ西・子ども文化セ
ンターにて、第五十五回“みん
なのが笛隊”フェスティバル秋
まつりが開催されました。
第一部のオープニングセレモ
ニーの後、第二部のメイン 交
歓演奏会には今年度出演十四区九
演奏（合同あり）が日頃の練習・
活動の成果を舞台いっぱいに披
露しました。

途中「ランナー」では、
バトンからポンポンを持
ち替えて、ステージ狭し
く踊りを披露し、練習の
成果が発揮できたのでは
と思います。

大勢の観客の前での演
奏演技は、普段では味
わえない緊張感や達成感、
また誇らしい気持ちをス
テージ上で、各隊員がそ
れぞれに体験したと思
います。

これからも毎週の練習
と各イベント参加と頑張
りますので応援、よろし
くお願いいたします。



各区子ども会活動報告

「こどもみこし」

広報調査部 谷川かおり

第四十三回ナーフ区民まつりが浪速公園で平成二十九年九月十日に行われました。

各種団体が色々な催しを行う中、子ども会では毎年のように遊びのコーナーと今回四回目になる「こどもみこし」の催しを行いました。

事前に小学生、幼児の参加者の申込を行い、当日には幼児が思い思いに描いたり、用意したシールを貼ったりオリジナルのアートみこしを作成しました。

通天閣みこしや、ビリケンみこしに加え可愛く飾り付けられた幼児たちのアートみこしも四基追加され、九月と言つてもまだ暑い中、引率の大人も子どもみんな汗だくになり、お揃いの真っ赤なはっぴを着て「ワッショイ、ワッショイ」と大きな

【浪速区】

声でリズムを取り、元気に練り歩きました。

又、参加している子どもたちの親御さんも楽しそうに練り歩いている我が子の姿を写真に撮ろうとみんなスマートフォンを笑顔で向けていました。

子どもたちの楽しい思い出の一につながるよう毎年続けていたらと思います。

【淀川区】

淀川区の北中島連合子ども会です。当連合は、『仲間づくりのお手伝い』、『子どもとおとの楽しいふれあい』をモットーに、年間を通じてさまざまな行事を開催しています。

大きなものだけでも、夏の盆踊り大会・秋の運動会・冬の餅つき大会と、すべて子ども会主催で運営しています。

連合の独自行事のほかに、淀川区の行事もソフト・キックの大会や凧揚げ大会などいろいろあり、いつも子どもたちと楽しみながら参加させていただいております。

淀川区行事の中でも毎年十一月三日文化の日に開かれる子ども文化祭の芸能大会には、力を入れて取り組んでいます。当連合には、六年生の子どもたちから希望者を募り、「子ども委員」として、行事運営のお手伝いをもらっています。芸能大会には、この子ども委員の中から希望者を募り参加することが恒例になつていて、これに携わる大人も、子ども委員の育成者の中から数名に参画いただいています。

大人も子どもも毎年、人が入れ替わりますので、毎年ゼロからの立ち上げです。九月頃から企画を開始するのですが、演目の中身は子どもたちの話し合いで

決め、企画に一ヶ月弱、実質的な練習は一ヶ月程度で本番に臨みます。

育成者・指導者にも専門家はおらず、素人の寄り合い所帯でいろいろ苦労することも多いのですが、そんな困難を

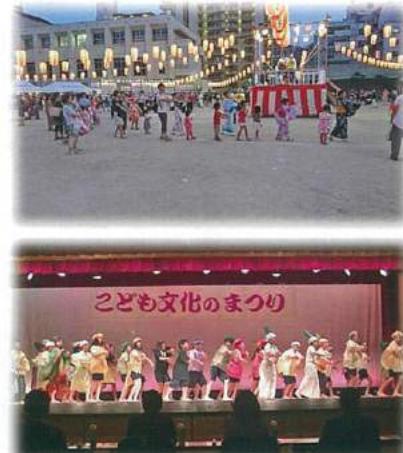
のともせず、今年度を含めて四年連續で区の最優秀賞に選出いただき、三月の大阪市こども文化祭に出演できることとなりました。伝統の力と、子どもたちの本番の瞬発力には驚くばかりです。

日々成長していく子どもたちの姿を目にすることができる喜びを糧にして、これからも子どもたちの笑顔のために、役員一同努力していきます。

当連合は、伝統の力と、子どもたちの本番の瞬発力には驚くばかりです。

私たち、東淀川区子供会育成連絡協議会では、年間を通してさまざまな活動を行っています。

春から夏にかけては、キックベースボール大会・ソフトボール大会、秋には大縄飛び大会、冬には凧あげ大会等です。それぞれの行事をするにあたって、審判講習会の開催や凧づくり講習会などをを行い、万全の準備です。



【東淀川区】

広報部 渡部 哲一

私たち、東淀川区子供会育成連絡協議会では、年間を通してさまざまな活動を行っています。

春から夏にかけては、キックベースボール大会・ソフトボール大会、秋には大縄飛び大会、冬には凧あげ大会等です。それぞれの行事をするにあたって、審判講習会の開催や凧づくり講習会などをを行い、万全の準備です。



では、北プロック・市大会出場を目指して頑張りますが、他にも子どもたちの交流が生まれ、中学生になれば同じ中学校に通う子どもたちが多く、すぐ友達になってしまいます。

上級生は下級生の面倒も良くみてくれ、子供会を通してより良い関係がでています。

また、凧づくりに関しては、地域の方といっしょにつくる連合子供会もあります。

淀川河川敷での全子どもによる凧あげは庄巻です。

凧がこれでも「凧の病院」があり、すぐ修理してもらえます。なのでみんな楽しんで揚げることができます。

凧あげ大会に関しては、青少年指導員の方々も警備として大会に協力いたします。

東淀川区子供会は、学校・地域の皆様にあたたかく見守っていただきながら活動しています。

これからも「子どもたちの笑顔」を楽しみに頑張っていきます。

【鶴見区】

広報部 岳本 知美

鶴見区子ども会育成連合協議会は、春の区子連スポーツ育成においては、春の区子連ソフトボール・キックベースボール大会、ライオンズクラブ秋季球技大会が開催されます。

両大会開会式では、大阪市子連鼓笛隊第十七分隊マーチングバンドが演奏し、開会式を華やかにしてくれます。

頑張って練習してきた成果を発揮できる大会では、保護者の方々の声援に応えるように一生懸命にプレーする子どもたちの姿や試合結果に笑顔・涙する様子に、役員も一緒に感動する場面もあります。



十一月は、子ども文化祭が開催されます。各校下それぞれが、演奏・歌・ダンスなど様々なパフォーマンスを披露します。完成度の高さに圧倒され、明るく楽しい演技・力強い演奏で、会場は盛り上がります。子どもたちの達成感に満ちた笑顔も印象に残ります。

これからも地域の子どもたちが、明るく元気に成長し、地域事業に参加活動できるように、子ども会事業の企画運営をさせていただきたいと思います。



【平野区】

書初め作品入賞者発表会
子ども文化力一二バル&

かるた大会

広報調査部

平野区子ども会育成連合協議会

例年には寒さの中、冬のメイン事業である、平野区子ども会育成連合協議会主催の第四十四回書初め作品入賞者発表会・第三十回こども文化力一二バルを平成三十年二月四日(日)平野区民ホールにて開催いたしました。

第一部書初め作品表彰式では二十単位子ども会より百二十点の応募作品があり、その中より書道家の先生をお招きし、厳正なる審査の結果、二十四点の入選者の表彰式を挙行いたしました。どの作品も力強くのびのびと書かれ、当日の先生の講評においても高評価をいただきました。

第一部こども文化力一二バルでは八



団体の出演がありました。演目内容もオープニングの平野区鼓笛隊二十一分隊の演奏から単位子ども会の演劇、空手・日本拳法の演武、バレエダンス・フラダンス、太鼓演奏、ちびっこダンスなど、バラエティ豊かな演目に例年にも増して大いに盛り上りました。

今年度で書初め表彰式が四十四回、こども文化力一二バルが三十回と継続してこられたのも単位子ども会の皆様のご協力をはじめ区役所、大阪市コムユニティ協会、関係諸団体のお力添えのおかげであります。お礼を申し上げます。

書初め大会

西成区子連の数少ない行事の一つであります書初め大会を今年も実施し、二月十二日に表彰式を行いました。

実施に際し区内小学校に協力を求めていますが全校揃う事は無く、学校の方針に頼らざるを得ません。が、出品数はここ数年千三百点位あります。入賞は約三十点で書道の先生に審査を依頼しておりますが、なかなか優劣つけ難くいつも苦労します。

表彰式は区長と区役所担当にも協力していただいて行います。ささやかですが子どもたちの楽しそうな笑顔に大人も癒されます。

また、表彰式の模様を区内広報誌に掲載してもらい子ども会の広報活動も行います。

また、表彰式の模様を区内広報誌に掲載してもらい子ども会の広報活動も行います。

【西成区】



♥ ジュニア・シニアリーダー 一泊宿泊研修会 ♥

シニアリーダー 西本 健作

十一月十一日から十二日の二日間、信太山にて一泊研修を行いました。

今回は多数の研修生が参加し、指導者・スタッフを合わせて百人を超える大規模な研修となりました。

野外自炊、キャンプファイヤーと定番の研修に加え、今回は研修生たちが班ごとに分かれオリジナルのイベントを作るワークも行いました。

作業のとっかかりは戸惑いながらも、中学生を中心に行進めるよう促したりタイミングを見てヒントを出したりと、常に研修生たちの動きが止まらないよう仕掛けを作り全ての班がおもしろい企画を考えてくれました。

大人数をまとめることは大変でしたが、学年も地域も違うメンバー同士で同じ課題に取り組むことで学校行事とは一味違つた経験ができました。



市子連指導研修部長

梶本 行俊

平成三十年一月十日の土曜日、阿倍野区民センター小ホールにて百十名の参加者で行いました。

「子ども会の発展のために、未来」をテーマに、前年度の子ども会組織づくりやJしを通して若い人たちとうまく融合している子ども会の話しについて、今年度は子ども会が抱えている問題について、よりJし（シニア含む）や若い育成者・指導者をいかに掘り出し育てていくのかについてJしの後藤さん（住之江区高校二年生）に話を聞いてもらいました。

子どもたちからの目線と育成者からの目線の開きについて、子どもたちにJしが直接教えることで、育成者からだと違う伝わり方ができるのでは等、子どもたちとJしと育成者の三者が成長しながら発展していきたいことを情熱的に話していただきました。

次に西区の西六子ども会会长菅野さんは、市内子ども会の中でスポーツ・文化・研修等のすべての活動が見本となる子ども会の話を、連合や他団体とともに活動し、子どもたちが笑顔で育つには何をしていけばよ

いかを常に考えながら前に進んでおられるかの話をされました。

二人の発表を今後の子ども会の発展のための参考になればと思っています。最後に、私たち育成者の事業の中で、研修が一番大切であると常々考えていますが、当日の参加者がもつと集められるよう、日時・時間帯等を考えて多数の方が来られるようにすべきであったと反省しています。

いかを常に考えながら前に進んでおられるかの話をされました。



[個人表彰]

都島区
中央区
石見
新木
裕一郎
恵子

港区
大正区
浪速区
淀川区
早川
茶円
金田
倉本
和美
明雄
佳子
政徳
修一
功惠
裕一
恵子

三野
石見
新木
裕一郎
恵子

平成29年度 表彰者



[団体表彰]

城東区
鰐江東連合子ども会ソフト
ボールクラブ

平成二十九年十一月四日
「個人表彰」
西淀川区 德永 悅嗣
住吉区 高曲 真理



編集後記

各区広報調査部・鼓笛隊の皆様、記事を書いていただいた方々にお礼を申し上げます。

ありがとうございます。

次の広報調査部会でも良いものを続けていただきたいと思います。

二年間ありがとうございました。

